

ふるさと「しらおい」の未来に向け、確かな歩みを 豊かな自然と生活の基盤を未来へつなぐ「輪」

援をはじめ、災害ハザードマップなどの作成・周知による防災・減災意識の醸成と共有を進めるとともに、備品・施設などの計画的な整備に努め、地域防災力の向上を図ります。

治水・海岸保全については、災害防除として、萩野12間川災害対策事業を実施、河川砂防事業としてバンノ沢川砂防事業の災害対策事業を行うほか、海岸保全対策としては、竹浦・虎杖浜地区海岸保全施設整備事業や災害復旧事業による離岸堤の整備を進めるとともに、国の事業として白老地区人工リーフの整備を引き続き進めてまいります。

消防・救急については、防火対象物の指導、住宅用火災警報器設置・更新の促進、協力団体との連携強化による取り組みます。

また、消防自動車の更新、消防用資機材、消防団施設の整備を行うとともに、消防・救急・救助体制の充実に努めるため、各種研修の参加や訓練・教育を強化します。

環境保全については、ごみの減量やリサイクル、環境美化など、事業者や町民と協働し、取り組みを進めます。

また、不法投棄や管理不全の空き地の雑草除去の指導を徹底するほか、有害鳥獣や害虫の駆除など、快適な生活環境の保全に取り組みます。

さらに、PCB廃棄物処分を計画的に行うなど、適正な処理を進めます。

住環境については、美園団地の屋根・外壁修繕や給水設備改修、非常用照明器具の取り換えを進めるほか、基本計画に基づき（仮

称）末広団地の建設に向けた取り組みを進めます。

上水道については、萩野・北吉原地区の老朽管更新事業を進めます。

下水道については、汚泥消化タンクの改修を行うほか、ミックス施設の供用開始に伴い、廃止するし尿処理施設の解体に向けた実施設計を進めます。

また、ストックマネジメント基本計画に基づく管渠の計画的な維持管理を図ります。

道路については、昨年に引き続き末広東町通り跨線橋の整備を進めるほか、虎杖浜西4号通り、北中央通の舗装改修事業や竹浦2番通りの改良舗装を実施します。

また、陣屋橋・隆盛橋・ウヨ口橋・飛生橋の補修工事や町内33橋の橋梁点検に取り組みます。

さらには、石山・北吉原地区の道路排水事業についても引き続き実施します。

公共交通については、地域循環バス元気号運行の改正やデマンド交通の車両を増加し利用促進を図ります。また、ウポポイへの乗り入れや交流人口の増加に対応するため、交流促進型（観光型）のバスの導入を行い、交通手段の充実に取り組みます。

（2）健康・福祉

主要施策の第2分野は、「健康・福祉」であります。

健康づくりについては、子ども・子育て世代への支援として、新生児の聴覚検査や不妊・不育治療への一部助成を引き続き行うと

ともに、子ども医療費助成制度をさらに拡充し、小中学生の通院を対象とするほか、新たに産婦健診や産後ケアの実施およびその助成を行います。

また、成人の健康づくりについては、生活習慣病重症化予防のため、特定健診の未受診者対策の推進や高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に合わせ、後期高齢者健診の心電図検査と血清クレアチニン検査の無償化を図ります。

さらに、風しん罹患や重症化予防のため第5期定期接種化対応を行うほか、自殺対策の推進を図ります。

地域医療については、予防医療の推進に加えて、専門医師による外来診療体制や各種検査及び健康診断体制の充実に向け取り組みます。入院診療体制については、患者の年齢層や疾病割合といった医療需要傾向の分析結果から適正な病床機能を確保し、地域医療の向上と経営状況の改善につなげます。

また、地域完結型医療を基本とした入院機能を保持することと、急性期病床の一部を地域包括ケア病床に転換するなど、回復期患者の受け入れ体制の充実のほか、併設する老健きたこぶしについては、介護機能の一層の充実を図るため、医療機関併設型介護機能を引き続き生かし、将来の人口構造の変化を見据えた医療・介護福祉提供の一体的な町立病院の早期改築に向け、具体化を着実に進めます。

地域福祉については、災害時の要援護者対策の一つとして、白老町避難行動要支援